樅の木会（デンソー山岳部ＯＢ会）

7月度 例会 個人 山 行 報 告 書

報告者	岩崎芳彦	参 加 メンバー	岩崎　芳彦 部外者２名 計３名
報告日	H23.7.20		

山 域	北アルプス	山行日	(*) 平成 23. 7. 15～17
山 名	白馬岳		
山行目的	夏山を楽しむ		

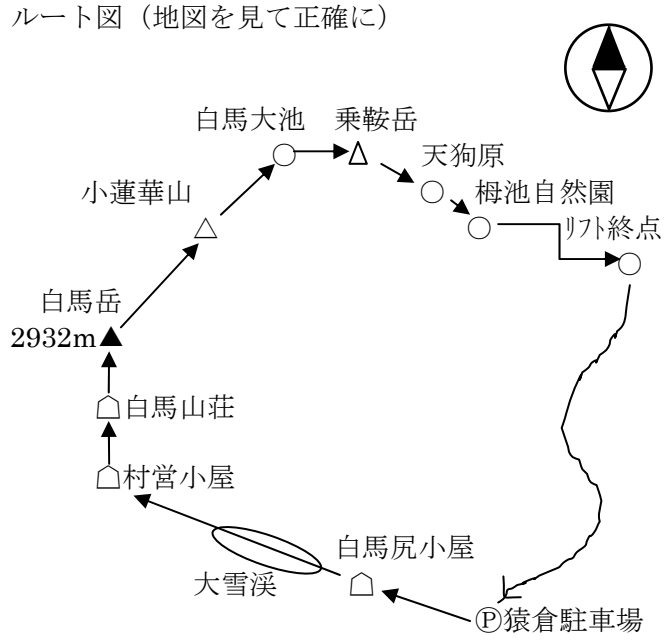
配布先

総会参加数

山行: 1
ﾘｰﾀﾞｰ

原紙:
会事務局

ルート図（地図を見て正確に）



1/2.5 万地形図： 白馬町、白馬岳

コースタイム（天候：天気図記号）

*7/15(金) 天気：晴れ
自宅発 7:55
猿倉駐車場 13:50-14:15
白馬尻小屋着 15:15(泊)

7/16(土) 天気：晴れ
白馬尻小屋発 5:30
大雪渓取付き 5:45-55
大雪渓終わり 7:55
小雪渓取付き 8:55-9:15
村営小屋 10:45-11:30
白馬山荘 12:10-13:50
白馬岳頂上 14:10-14:40
白馬山荘着 15:00(泊)

7/17(日) 天気：晴れ
白馬山荘発 5:45
白馬岳山頂 6:05-10
三国境 6:45-50
小蓮華山 7:35-45
白馬大池 9:20-35
白馬乗鞍岳 10:20-30
天狗原 11:30
梅池自然園 12:40
リフト終点 13:30
（タクシー利用）
猿倉駐車場 14:05-35
自宅着 20:30

〈山行報告〉梅雨が明けて天気が安定しているうちに出かけようと計画していたら、台風 6 号が発生したと聞き、急遽日程を前倒して影響のない 7/15～17 とした。したがい計画書の提出が出発前日となり、事務局はじめ、関係者の皆さんにご迷惑をお掛けしたことをお詫びいたします。

第 1 日目(7/15)　前日に山小屋は予約しておいた。その時夕方 4 時までに到着するように言われたので、逆算して自宅を出る。猿倉駐車場は数台分の余裕がありここに止める。登山支度をしてスタート。(14:15)北股入沢を右に見て広い工事用道路を進む。途中から狭くなり登山道らしくなると白馬尻小屋が見えてくる。天気は晴れで

穏やか。小屋の前から白馬岳の山頂が見える。今日の宿泊客は 9 人でゆったり眠れて助かる。

第 2 日目(7/16)　4 時起床、山頂に朝日がさすのを待って写真撮影。食事をし弁当をもらって出発。15 分で大雪渓の取付きに到着。ここでアイゼンを着ける。大雪渓はあの行列はなく空は紺碧に晴れ、快適な雪渓歩きを楽しむ。突然前方で「落石!!」の大声がし、大きな岩が音もなく滑り落ちてきて右手３０ｍを通過していった。幸い被害はなし。油断禁物と気を引き締める。大雪渓を終え「葱平」～小雪渓を過ぎるとお花畑で花を撮りながら進む。村営小屋には自販機まであり驚く。ここで昼食した後白馬山荘まで登りチェックイン。世間は今日から 3 連休、昨日とは違い満員で２畳に３人だった。荷物を置いて、頂上を往復。天気良く日没まで景色を楽しむ。

第 3 日目(7/17)　雲海と日の出を見る。再度の頂上を越えて快適な稜線歩き、小蓮華山から白馬大池、乗鞍岳ときて雪渓の斜面を下る。天狗原を過ぎ、梅池自然園までで歩きは終わり、ロープウエイとリフトを乗り継ぐ。リフト終点からすぐタクシーがあり猿倉駐車場までもどる。好天と

〈リーダー所見〉 平均年齢 67.7 歳のお爺登山の為、無理をしないことを基本に計画した。初日の白馬尻小屋泊は正解だと思っている。また天気予報を聞いて計画を前倒しし、好天の登山ができたこともよかったと思っている。唯１つ３連休という混雑する日を選択してしまったことは反省点である。次回は平日狙いで行きたい。

《フリースペース》

白馬岳山頂付近の朝

確認
(ﾘｰﾀﾞｰ)
岩
H23/7/20
ﾏｻ

作成
(報告者)
岩
H23/7/20
ﾏｻ